

ンクが追随する可能性が高そうだ。大手3社の利用者には恩恵となる。一方、格安ブランドと合わせて利用者の困り込みを強めること

千円程度の新プランを発表した。しかし武田良太総務相が11月20日の記者会見で「メインブランドでは全く新しいプランが発表されて

大丸や松坂屋を運営するJ・フロントリテイリングは20・6%減となった。大丸札幌店や大丸東京店などターミナル駅に隣接する店

が不振だった。客の回復に「つた」と話す。

オフィス改革を提案

四日市「新しい仕事様式」見学ツアー

四日市市日永の「四日市事務機センター」はこの度、会社オフィスの新しいレイアウトやオンラインでの会議システムの導入などを提案するオフィス見学ツアーを開始した。

最新の通信機器を導入し

テレワークに最適化したオフィスや、フリーアドレス(自由席)を導入し仕事の効率を高めたオフィスの形など、さまざまな実例を直接体験することができる。従来の事務機器の導入やメンテナンス業務に加え、

得たノウハウを生かして今年本社社屋を改築した。実際に自社の社員が働く職場に様々な形のオフィスを構築し、実際に働く様子が見ることが出来るモデルハウスならぬモデルオフィスを作った。

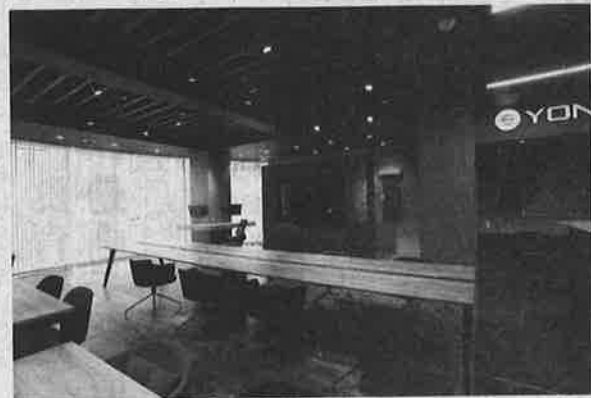
新たなチャレンジとして日本中のオフィスを見学。全国各地で

新型コロナウイルスの流行により新しい生活様式への移行が叫ばれる中、働く環境も新しい様式に対応する必要性に迫られている状況に、事務機器を扱う会社として新しいアプローチを

ナーの様子をOM」でも第一歩では資源学研究所長ら三人の産部の近田耕一の浜島幸農園の辻武中能やドローンマに講演。県における専



新しいオフィスの紹介をする佐野智成社長。四日市市日永の四日市事務機センターにて



体験できるオフィスの一例

みえの経済

MIENOKEIZAI

三重大と連携セミナー

三重大と三十三総研、

【四日市】三重大銀行と三十三総研は三十日、三重大学、四日市商工会議所とともに、四日市市諏訪町の同商議所で、「三重大と地元企業との連携セミナー」を開いた。地元企業の技術開発や新製品開発における課題解決を支援する目的。六回目の開催で、会場には約五十人が訪れたほか、セミ

ナーの様子をOM」でも第一歩では資源学研究所長ら三人の産部の近田耕一の浜島幸農園の辻武中能やドローンマに講演。県における専